



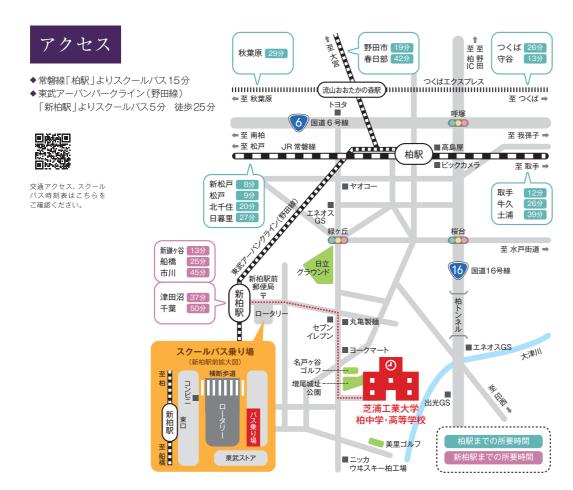




https://www.ka.shibaura-it.ac.jp/

学校概要

名 称	芝浦工業大学柏中学校	芝浦工業大学柏高等学校
理 事 長	鈴見 健夫	
学 校 長	中根 正義	
所 在 地	〒 277-0033 千葉県柏市増尾700	
課程·学科	男女共学	全日制普通科 男女共学
学級数·生徒数	15学級573名(男子376名·女子197名)	23学級922名(男子619名·女子303名)
校 地	52,738 m²(内、運動場面積20,786 m²)	
校 舎	10,345 m2(高等学校共用部分を含む)	12,976m ² (中学校共用部分を含む)
蔵書	50,055冊	
教 職 員 数	専任教員(校長、養護教諭を含む)67名 常勤講師12名、非常勤講師37名 事務職員8名 司書2名、カウンセラー2名、実験助手1名 SSH事務1名	



2024年(2025年度入試) 高校説明会			
	学校説明会	入試説明会	
日程	7 / 21(日) 14:30~ 8 / 25(日) 14:30~ 9 / 8 (日) 14:30~	10 / 5 (土) 10:00~ (增穂祭開催日) 10 / 20(日) 14:30~ 11 / 3 (日) 14:30~ 11 / 17(日) 14:30~	

$10/5(\pm)$ 10/6(目) 文化祭が近くなりましたら、 本校HPにて詳細をご案内い たします。

文化祭

- ●芝浦工業大学柏中学高等学校
- 芝浦工業大学附属中学高等学校
- ●芝浦工業大学

工学部/システム理工学部/デザイン工学部/建築学部

理工系大学として日本屈指の学生海外派遣数を誇るグローバル教育と、多くの学生が参画する産 学連携の研究活動が特長の大学です。東京都(豊洲)と埼玉県(大宮)に2つのキャンパス、4学 部1研究科を有し、約9.500人の学生と約300人の専任教員が所属。2024年には工学部が学 科制から課程制に移行。2025年にデザイン工学部、2026年にはシステム理工学部で教育体制 を再編し、新しい理工学教育のあり方を追求していきます。創立100周年を迎える2027年には アジア工科系大学トップ10を目指し、教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。

〒277-0033 千葉県柏市増尾700

スーパーサイエンス TEL:04-7174-3100 FAX:04-7176-1741 ハイスクール指定校





Shibaura Institute of Technology Kashiwa Senior High Schoo

個性を尊重し、生涯にわたり 学び続ける人材を育む

芝浦工業大学柏中学高等学校は芝浦工業大学の併設校として、1980年に「創造性の開発と個性の発揮」を建学の理念に掲げ設立されました。

開校以来、総合学習に力を入れてきたこともあり、近年は探究教育に力を入れている学校として知られています。また、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されており、「理数教育に力を入れている」「ICT教育に力を入れている」といった項目において、首都圏の教育関係者から高い評価を得ています。

現在、SSH指定校は全国に約240校あり、千葉県内の指定校は7校となっています。そのうち、私学で指定されているのは2校しかなく、そのうちの1校が本校です。

理系で力を発揮しているばかりではありません。文系志望の生徒も約3割おり、難関大を中心に、大学進学先が幅広いのも特徴といえるでしょう。真の意味でのグローバル教育にも力を入れており、その一つとして国際標準の英語力を測ることができるケンプリッジ英検を全国で初めて学校全体で導入しました。グローバルコミュニケーションの力を育むことにより、海外大学進学希望者もしっかりサポートし、毎年、海外の大学に進学する生徒がいることも大きな特徴です。

「人生100年時代」と言われる今、中等教育機関には学びの基本である知的好奇心の涵養や、生涯にわたり学び続ける意欲や態度を育むことが求められています。芝柏が開校以来培ってきた総合学習や探究教育に加え、SSH指定校として取り組んできた理数教育をさらに充実させ、次代を担う創造性豊かで個性を発揮できる人材を育てることに全力で取り組んでいます。

gg研究基礎力

文章 全教科の知識・技能の定着を前提に、複雑化する課題に対応 大学 するための教科等横断的な知識・技能、手続き的知識の習得 を目指します。

問題発見力

問題を見極めるための仮説構築力や批判的思考力、そして 自らを振り返り改善を続けるためのメタ認知能力を育みます。

問題解決力

問題解決のための情報活用能力·表現力を高めるとともに、 他者と協働しながら成果をあげる力を養います。

自律的活動力

社会の一員としての自覚と責任感を持ち、未知への好奇心を 忘れず困難な問題に対して粘り強く取り組み続ける態度の 涵養を目指します。



学びの3STEP

卒業後の学びにつなげよう

コース制を敷いて個々の進路実現を支援します。これまで の探究活動の成果を論文にまとめたり、芝浦工業大学と連 携してさらに高度な探究活動に取り組む生徒もいます。

探究の成果を表現しよう

高1で取り組んだ探究活動を継続し、その成果を校内・校外 で発表します。自分のキャリアと不可分な問いと向き合うこ とで、将来の進路選択にもつなげていきます。



02

自ら問いを立て掘り下げよう

自分でテーマを設定し、問いを立てて課題解決に取り組むた めの準備講座に入ります。探究の一連の手続きを習得しつつ、 自らの興味関心のありかを突き止めます。

『広げる』『深める』3年間

誰かから与えられたテーマではなく、自分自身の興味や関心に基づいて独自のテーマについて探究活動を行います。創造性を発揮し、 視野を広げ、粘り強く一つのテーマに取り組んでいきます。様々な立場にある他者との対話を通じて、より深い探究活動に向かいます。

TOPICS

■ 全国中学高校 Web コンテストで文部科学大臣を受賞

Webコンテストは3人から5人のチームを組み、Web作品を作るコンテストです。「学習教材」または「問題解決」に関する作品を作成します。受賞 チームのタイトルは、「海水淡水化完遂計画」です。水に恵まれた日本ではあまりなじみのない「海水淡水化」に着目し、その日本の技術や課題、また 世界で起きている水の問題などについて調査しました。取材やアンケートを通して理想の海水淡水化施設とは何かに至るまでを考えた作品です。



■ 全国学芸サイエンスコンクールで学校特別奨励賞を受賞

全国の小学生・中学生・高校生の研究・アートおよび文芸振興奨励とその個性の育成を目的としたコンクールで、 本校は令和3年度に理科自由研究部門、令和4年度に人文社会科学研究部門においてフジテレビ学校特別奨励賞 を受賞しました。



■ 高校生国際シンポジウムで最優秀賞を受賞

硫酸塩の晶折操作におけるポリマーの影響について探究し、第9回国際シンポジウムで最優秀賞を受賞。進学後は、反 応工学をはじめとした工学について学び、多岐に渡る化学物質の性質や反応について知見を深めると共に反応過程を 理論的に表せるように研究を進めていくことを視野に入れています。



探究テーマ例

商店街を研究

中学2年の頃に地方の中心市街地の商店街が シャッター街化しているという内容の動画を 見たことをきっかけに、商店街の研究を続け ています。これまでに全国100か所以上の 活性化について考察を深めています。

自己共振振り子を研究

自己共振振り子において、鉛直方向の振動が 水平方向の振動にシフトする過程でおもりが 8の字運動を起こす現象について解析を行い ました。その軌跡がリサージュ曲線で近似 商店街のフィールドワークを行い、商店街の される可能性を提示し、発生原因がエネル ギー交換とパラメータ励振の特異例による ものであることを解明しました。

エタノール蒸留中の 温度変化についての研究

枝付きフラスコの枝分かれ部分の温度変化 のみでエタノール水溶液の沸騰が始まった かどうかを特定している教科書の記述に疑 問を感じ研究を開始しました。さまざまな 条件で実験を繰り返したところ、枝分かれ 部分の温度変化を測定しても沸騰開始点を 特定することはできないと分かりました。

Student's Message



苦手を乗り越える助けとなった、先生と友達の存在。

元々、植物に関心があったこともあり、サクラの開花予測と気温の影響を統計的に分析し、新たな開花の 予測方法を検討する研究を行いました。実際に研究を進めるにあたっては、統計学的なデータ分析の知 識や手法を習得するのに苦労しましたが、先生や友達などに話を聞いたり、教えてもらったりしながら 研究を進めることができました。



サイエンス教育

科学技術人材育成のための中高大連携プログラム

実験・観察を中心とした教育活動を通じて、実用的な知識と技術を育みながら、主体的・対話的で深い学びに導きます。

PICK UP

SSC(芝浦サイエンスクラス)Ⅲ

芝浦工業大学の併設校である強みを活か し、理工系分野の研究活動を1年先取りし て経験することで大学進学後に活躍する



サイエンス研究会

より発展的な課題研究に取り組む生徒を 支援するために、教育課程にシームレス に接続する活動の場としてサイエンス研



実験設備

化学実験室には、すべての実験台に局所排 気装置があり、安全に実験をすることができ

などの大学レベ ルの機器も充実 しており、探究 しています。

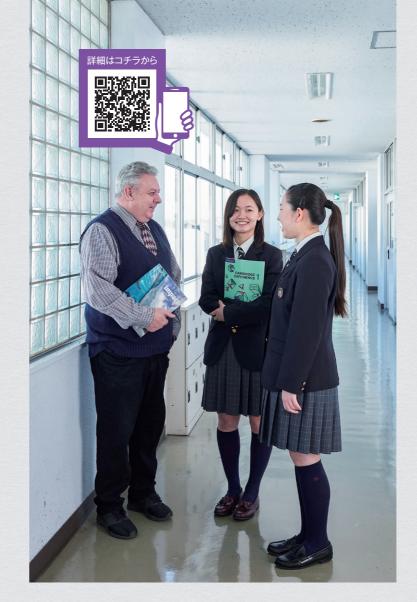


Student's Message



充実した学びを支える、圧倒的なサイエンス設備。

シバカシにはさまざまな科学分野における実験施設が多く用意されているのが魅力だと思います。 個人的に印象に残っているのは、生物の授業で行った鳥のDNAを用いて性別の判断をする実験で す。これまで見たこともない実験器具を使って、数時間かけてじっくりと実験を行うことができ、と ても充実した時間でした。



Shibakashi Method

外留学では様々な国の人々との対話を通して文化の多様性に触れ、

PICK UP

世界標準の英語教育

全世界で通用するケンブリッジ英検を毎年受検して います。英語の授業ではケンブリッジ出版の教材を使 用し、オーセンティックな英語を身につけていきます。



海外留学のサポート

4か国への夏期ホームステイ短期留学をはじめ、 長期留学や奨学金申請のサポートも行っています。



海外大学への進学指導

イギリス・ロンドン大学(UCL)をはじめ、世界の 名門大学への進学指導をしています。入試担当者を 招聘し、海外大学進学説明会を開催しています。



グローバルに活躍するキャリア教育

起こっていることを知り、今後の課題を見つけ、 社会に出た後の自分の姿をイメージします。



Student's Message



コミュニティーを広げてくれた、英語学習と留学経験。

英語を勉強するだけでなく、実際に英語でコミュニケーションをとる機会が多く用意されています。私 自身はアメリカのジョージア州に1年間留学したほか、放課後に有志で活動している英語ディベート チームにも所属しており、そうした経験を通して英語を使ったコミュニケーションの楽しさや、言語が もたらす世界の広がりを実感できています。

Shibaura Institute of Technology Kashiwa Senior High School 06



Shibakashi Method

う学生のための学びの場です たちは創造性を発揮 C

で拓く可能性

PICK UP

ICT×創造性×個性

生徒はGoogle Workspace for EducationやCanva·スクールタクト·DMM英 会話・GeoGebraをはじめとしたさまざまなアプリケーションを授業時にとどま

らず利用しています。ICT端末を利用する ことは目的ではなく、自分が何かを成し遂 げるための手段の一つです。生徒一人ひと りが「自分の個性を伸ばし輝かせるための 道具としてのICT」をいかに使いこなすか、 そしてそれぞれの創造性をどう発揮するか を本校では大切にしています。



探究×ICT

探究活動とICTを組み合わせることで、より深い学びを促進し、創 造的な問題解決能力を発揮することができます。ICTツールを使用

して、他の学校との協働プロ ジェクトに参加出来ます。実際 にベトナムやタイの高校生と zoom等を活用して、情報交換 やアイデア共有を行いました。



Student's Message



興味のあったICTを使って、授業以外でも様々なチャレンジができています。

元々、Webサイト構築などICTを使った活動に関心がありました。シバカシに入学してからは、文化祭 実行委員会として文化祭の特設サイト作成をしたり、卒業式等の式典でYouTube に配信するお手伝い をしたりと、学校生活の様々な場面でICTに携わる機会を得ることができています。シバカシではICT に限らず、授業外でも多くの貴重な経験をすることができるので、これから入学される皆さんもぜひ色々 なことにチャレンジしてみてください。



社会で活躍するための資質・能力を育成

課題設定、解決能力が求められる現代社会で求められるのは、生涯にわたり学び続ける意欲を育むことです。大学で何を学び、将来につなげ るか。独自のキャリア教育で、生徒の将来設計をサポートします。

PICK UP

自分史

今まで歩んできた人生を振り返り、1冊の伝記としてま とめる「自分史」。過去の自分と向き合い、将来の進路選 択の1つの材料としています。



Student's Message



キャリア教育の一環で行った「自分史」の作成が印象に残っています。 自分の人生における経験を「明日は明日の風が吹く」というテーマの もとで、過去編・現在編・未来編の3部構成で冊子にまとめました。冊 子を作成する過程で改めてこれまでの自分の経験と向き合うことがで

き、自分が人生において何を大切にしたいかについて考えるきっかけとなりました。 また、国境をまたいで活躍できるような弁護士になりたいという夢を言語化するこ とで自分の夢への想いを高めることができました。



シバカシでは特別講座が多く開催されており、自分の関心に合わせて参加 することができます。私の場合、親しくしていただいている宇宙物理学者

の方に依頼してブラックホールに関する 講演会をしてもらいました。また、東京大

学薬学部の教授に連絡をして研究室訪問を企画すること もできました。今後は関心のある宇宙と脳について更に 学びを深め、将来的には研究者として活躍したいです。



進路の手引き

最新の進路情報と卒業生からのアドバイ スをもとに、自身の学習方法の見直しと 進路開発を進める芝柏オリジナル教本!



卒業生講演会

受験を終えたばかりの卒業生による 講演会。それぞれの最新受験情報に加 え、進路選択から決定までの過程など 同じ学校生活を送った先輩だからこそ の生の声を聞く企画。



Shibaura Institute of Technology Kashiwa Senior High School 08

クラブ活動の詳細は こちらから!▶▶▶



生徒探究発表会

本校では毎年2月に全校を挙げてSSH生徒探究発表会を開催しています。学校設定科目で課題研究に取り組んできた高校1・2年生に、芝 浦サイエンスクラスⅢ(高大連携プログラム)で研究に取り組んできた高校3年生やその他中高生が加わって、約200~300人の生徒が、 それぞれの探究の成果を発表します。また、2022、2023年度はベトナムのFPT高校(SSH事業における提携校)の生徒を招聘し、本校の 生徒とともに共同研究の成果を発表しました。





新たな知見と研究の可能性を見出すためのキャリア開発講座

8/3





公益財団法人 山階鳥類研究所 教育連携協定締結記念講演会 「生物多様性の保全ってなに?」 一奄美大島のオオトラツグミを例に考えてみようー 講演者 水田 拓 氏(公益社団法人山階鳥類研究所

「生物多様性の保全」という言葉を耳にする機会が増えてきま とがなぜ重要なのか、考える機会は案外少ないのではない ょうか。今回は、奄美大島に生息する希少種オオトラツグ 保全研究を通じて、生物多様性の保全についてあらためて考え



Sakura Science Exchange Program 8/16 STEAMイベント プログラミング×ものづくりを開催 8/21 シバカシ×柏二番街 夏休みワークショップ 8/28 夏休み企画「建築で未来を拓く:清水建設×芝浦工業大学」 9/7 本校 OB 千葉県議会議員 野田氏による特別授業 10/14 理系女子講演会 10/17 金沢工業大学との高大連携に関する合意書の締結 10/28 宇宙飛行士 由井亀美也氏 講演会 海外大学進学説明会ークイーンズランド工科大学 11/11 「国際協力に興味があるあなたへ」—元JICAボランティア調整員 講演会 11/25 千葉大学との高大連携理数教育に関する協定の締結 鉄道研究会-鉄道総合技術研究所社員 毛利哲氏 講演会

ウクライナ避難民支援活動を行う長崎医師の講演会

STEAM教育やアントレプレナーシップ教育などの教科等横断的なプログラム、国 内・海外の大学・研究機関や企業の研究所などの見学会や研究者・技術者の講演会、 女子中高生の理系進路選択支援を実施することで、生徒の研究基礎力、問題発見力・ 問題解決力、自律的活動力の向上を図るとともにキャリア形成を促進します。



サッカー部

ラグビー部

野球部

バドミントン部

進路実績

- 東京大4名、北大2名、 東北大2名、東工大2名、 一橋大2名、神戸大1名
- 防衛医科・国公立医学部5名(現役3名)など 医学部医学科多数合格
- 千葉大、筑波大はじめ 国公立大学77名合格(現役68名)
 - 国公立早慶上理GMARCH以上1校合格56.8%

2024年度入試 現役生進学大学内訳

クイズ研究サークル

コンピューター部

軽音楽部

科学部

茶道部

2024年度入試では、東大に4名が現役合格。一橋、東工大、旧 帝大を含めた国公立大学68名が現役合格といずれも過去最 高!海外大学も含め、幅広い進路を実現!



Shibaura Institute of Technology Kashiwa Senior High School 10